

ナイトミーティング開催!



6月29日(木)に東北大学病院前の医学生室でナイトミーティングを行いました。今回は、みやぎ県南医療生活協同組合はた協同クリニックの黒木史仁先生を招いて、医学生向けにレゴを用いたワークショップを開催致しました。参加学生は、東北大学7名、東北医科薬科大1名、山形大学2名、弘前大学1名が参加しました。

黒木先生によるワークショップでは、学生を2班に分けて症例とレゴで作られた患者さん宅の間取りを見ながら意見を出し合い、ICF(国際生活機能分類)を用いて分類を行いました。参加者が1、2年の学生が多く初めてのこういったワークショップに参加する学生もあり、4、5年生がリードしながら協力して議論を進めていました。黒木先生から「各班とてもよい議論ができていて良かった」と講評がありました。参加した医学生からは「実際にこのような事例を現場で扱うと聞いて今後に活かしていきたいと思った」「さまざまな大学や学年の人と交流出来て良かった」などの感想が寄せられました。

また、黒木先生から全国医学生セミナー(通称医ゼミ)の魅力や学生時代に、宮崎医ゼミに行く会(ちどっこ)を立ち上げた話などもあり、学生は真剣に聴いていました。東北地方の学生の交流も深められ、大いに議論も盛り上がり、参加学生も非常に満足した学習会でした!

学習会や企画を行っております。興味のある方は、ぜひHPをご覧ください!



レゴの模型



教えて!先生



高校生Aさん

大学の試験は大変だという話を聞きますが、どうでしょうか。

試験勉強はテキスト全部を覚えるのではなく、要点を覚えることが重要です。情報収集をするのも必要で、過去問を解くことが大切です。



1年目医師
沼田医師



高校生Bくん

大学によって医学部の違いは大きくあるのでしょうか。

研修医として働きだしてみても、大学によって大きな違いは感じられません。大学は自分に合った偏差値、立地、学費などで選びました。



1年目医師
近藤医師

次回の坂坂の発行は11月の予定です。

坂坂で読んでみたい記事はございませんか?
医師やコメディカルに聞いてみたいこと・病院のこと・勉強方法についてなど・・・
ぜひ、こちらまでご意見をお寄せください!

igakusei@miyagi-min.com



坂総合病院医学生だより

坂坂

〈発行〉
坂総合病院
医学生と共に歩む委員会
遠橋先・塩釜市錦町16-5
☎022-367-9007
2017年8月1日
No.76



坂総合病院HP
「医学生のひろば」より
過去の坂坂をご覧ください。

8階病棟

8階病棟は循環器内科・心臓血管外科を中心とした病床です。心筋梗塞や狭心症、不整脈・心不全の患者様が多く入院してきます。治療のために、行動や食事・飲水が制限される患者様が多く、身体面だけでなく精神面でもサポートを大事にして関わっています。

8階病棟では週3回心臓カテテル検査・治療を行っています。検査では、循環動態検査(心内圧測定や心拍出量測定など)、造影検査(冠動脈測定、左室造影、大動脈造影)などを施行できます。治療ではカテテルの中を通じて種々の器具を挿入し、血管拡張術、循環補助などが施行できます。心臓カテテルを安全に行うために、検査・治療に携わる医師とコメディカルスタッフが力を合わせて臨んでいます。

私達の病棟では、他職種とのチーム連携をして入院から退院まで支えます。大変なこともあります。連携を大事にしているからこそスタッフ間の絆は厚く、明るく活気ある職場です。もし、循環器病棟に興味がある際は是非おこしください。スタッフ一同、心より歓迎します。



教えて!坂総合病院~職場紹介~

薬局

医学生のみなさんこんにちは!(^^)!

坂総合病院「薬局」の職場紹介をさせて頂きます。薬局では、医師が入力した処方箋をもとに主に入院中の患者様の内服薬・注射薬の調剤を行っています。処方された薬の用法・用量に間違いがないか、薬剤の重複や相互作用がないかチェックし、調剤を行います。注射薬では投与経路や投与期間・配合変化がないかも確認しています。ミスなく確実に患者様のもとに薬を届けるために、調剤後に別の薬剤師がダブルチェックしています。

また、当院では化学療法を行っています。抗がん剤は特に取り扱いに注意が必要な薬剤であり、抗がん剤の投与量・投与間隔などを事前にチェックした上で、薬剤師が無菌的に調整し各病棟へ払い出しています。

さらに、各病棟には担当薬剤師が1名常駐しており、入院中の患者様の服薬歴、アレルギー・副作用歴の確認や、服薬指導を行っています。各病棟のカンファランスにも参加し、他職種と情報共有を行い、薬剤に関する相談や提案を行い、よりよい医療を提供できるよう日々取り組んでいます。

薬のことで分からないことがあれば、気軽に薬局にお立ち寄りください。お待ちしております!



駿台予備校医師講演開催



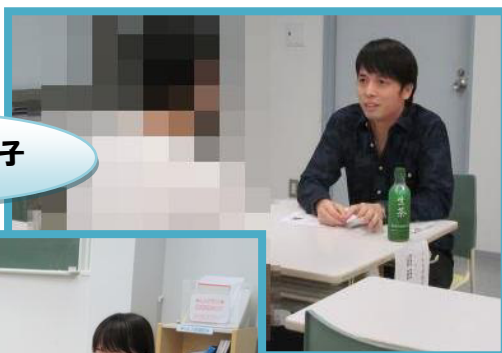
6月12日(月)に駿台予備学校仙台校で、2年目研修医の鹿島雄州医師を講師に医師講演を開催致しました。参加者は約50名でした。

大学進学までの夏休みなどの勉強方法や実際に入った後の大学生活などについてお話ししました。特に勉強方法の話では実践的な内容で、皆熱心にメモを取っていました。また、学生同士で話し合うといった場面もあり、参加型の講演になっており学生も楽しそうにしていました。

講演後は1年目研修医の沼田礼良医師と1年目研修医の近藤優美医師も交えて、個別相談を行いました。「大学はどのように選びましたか?」「研修医の生活はどのようなことをしているのか?」などの質問が出され、各先生は一人ひとり丁寧に対応していました。個別相談は17名の学生が参加と昨年より個別相談に参加した学生も多く、盛り上がっていました。

秋には受験生向けの模擬面接も開催致します。ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。

個別相談の様子



受験生への
メッセージ



頑張っている皆さんが本番で力を発揮できるように心の底から願っておりますので、頑張って下さい。将来、病院でみなさんとお会いできる日を楽しみにしています。

(2年目研修医)

eレジフェアin東京

☞5月28日(日)に、東京で行われた研修病院合同説明会「eレジフェア東京」に出展しました。渡部潔医師、佐澤由郎医師、江原昌宗医師、鹿島雄州医師、後藤恵医師、全田実栄医師と医学生担当者3名の合計9名で参加しました。

☞ブースを訪問し、坂総合病院の研修内容について聞いてくれた学生は53名、研修パンフレットは118部を配布しました。4年生の参加者が例年よりも多かったです。また、東北地方の大学の学生も多く参加しており、3、4人組で訪れて熱心に質問をしていました。



会場でのブースの様子

eレジフェアin福岡

☞6月18日(日)に、福岡で行われた研修病院合同説明会「eレジフェア福岡」に出展しました。黒木史仁医師、片瀬充沙子医師、松水徳和徳医師と医学生担当者3名の合計6名で参加しました。

☞ブースを訪問し、坂総合病院の研修内容について聞いてくれた学生は46名、研修パンフレットは150部を配布しました。こちらも4年生の参加者が多かったです。福岡開催ということで、東北地方の病院は少ない中でしたが奮闘していました。ブースを訪れる学生の波が途切れることなく、非常に盛り上がっていました！



会場でのブースの様子

次回出展する研修病院合同説明会は 10/8 (日) eレジフェアin大阪です！

他にも説明会を計画中です。詳しい内容はHPで随時更新しておりますのでご覧ください。



ぜひ実習にお越しください、
皆さんの参加をお待ちしております！！

交通費補助(上限あり)。
平日ならいつでも実習可能です。
実習スケジュールご相談ください。

星陵アンサンブル病棟コンサート開催



6月10日(土)に坂総合病院で星陵アンサンブルによる病棟コンサートを開催致しました。



3階病棟で行い、①Over the rainbow ②バッハのバイオリンのための無伴奏パルティータ3番より、カボット ③海に見える街 ④となりのトトロの全4曲で、追加でアンコールも含め約30分間の演奏でした。

今年は、学生が9名職員が11名参加しました。また、各病棟からも患者さんが参加して多くの方に演奏を聴いていただくことが出来ました。



今回初めてアンコールもあり、参加した患者さん、学生、職員ともに大いに盛り上がりました。

感想

アンコールや手拍子が嬉しかったです！
(参加学生)



素晴らしい元気を貰う演奏でした。(病棟患者さん)

初めての参加でしたが、また参加したいです！
(1年目研修医)



女性医師と語る会

6月28日(水)に、東北大学、東北医科薬科大学の女子学生対象の女性医師と語る会を開催致しました。参加者は、東北大学6名、東北医科薬科大学5名でした。医師は、松山由有子医師、伊在井淳子医師、阿部理奈医師、後藤恵医師、吉田一麦医師の5名が参加し、学生と懇談しました。

先生方からは、学生時代や女性医師としての働き方について、結婚の話など多岐に渡る内容について話をさせていただきました。最初は緊張していた学生もだんだんと積極的に話し、質問していて、会場はとても賑やかでした。

参加した学生からは「女性医師の方の趣味のお話や、結婚のお話など普段はなかなか聞くことのできないお話をさせていただき、とても楽しかった」「なぜ今の科を選んだのかというお話は非常に参考になりました」という感想があり、充実したひとときを送ることができました。



参加医師からの感想

医学部の後輩達と色々な話ができてよかったです。よい刺激を与えてくれる機会でした。
(2年目研修医)

低学年の方がいて、入学当初の初心に戻ったような気持ちになりました。女性医師として、職場、家庭、社会の中でどのように自分の役割を果たしていくのか、お互いの考えを話す中で新たな発見もあり、とても有意義な時間を過ごすことができました。
(1年目研修医)